



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2022～2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
RIテーマ イマジン ローター

クラブテーマ「楽しい例会 楽しいロータリー」

会長 小林 勝 幹事 杉山順一

第1529回 例会 2023.5.12(金)雨

司会：原兄多君
ロータリーソング「我等の生業」 指揮：鈴木俊也君

事務所 三島市泉町9-8 1F南
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

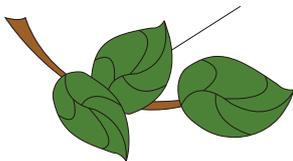
せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 呉竹
TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 小林 勝君

ゴールデンウィークいかがお過ごしだったでしょうか？
そもそもゴールデンウィークとは、4月末から5月初めにかけての一年の中で一番祝日が多い大型連休の事です。
ネットで調べたところによると、ゴールデンウィークの由来は、昭和26年のこの時期に上映された映画「自由学校」がお正月やお盆時期の興行よりヒットしたのを期に、映画会社が集客目的で作成した宣伝用語だそうです。
呼称の由来は、ラジオで最も聴取率の高い時間帯「ゴールデンタイム」に習ったもので、当初は「黄金週間」と言われていたが、インパクトに欠けることから「ゴールデンウィーク」となったそうです。
この期間は日本中の行楽地は混雑し、道路も渋滞で身動きがとれない位です。
ゴールデンは観光、飲食関係の人たちだけで、我々は疲労がたまり、財布が軽くなるだけの期間のようです。



今日の料理

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	26/35	74.30%	30/35	85.70%
今回	28/36	77.78%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、遠藤君、大村君、篠木君、杉橋君、土屋(和)君、土屋(巧)君、藤川君

(*出席免除会員の欠席者 片野君)

スマイルボックス

野村諒子君：皆さん、大変お世話になりました。皆様のお陰様で当選できました。新人が多かったので厳しかったのですが、本当に皆様のお陰様です。これから4年間頑張ります。よろしくお祈りします。

石井和郎君：親睦の皆さん、ご苦労様でした。家族会楽しかったです。

伊丹雅治君：来週から県議会が始まります。2期目も頑張ります！

田村康晃君：先日のロータリーゴルフコンペにて2位になりました。もう少しメンバーにめぐまれてたら1位だったと思います。

原兄多君：明日、久々に静岡ホビーショーに行ってきます。子どもが楽しみにしています。

鈴木俊也君：ゴルフ同好会コンペお疲れ様でした。ハーフ60打ちました。スマイルします！

大川泰君：前回の例会では、皆様自分の卓話、自分の趣味のお話を聞いて頂きありがとうございました。スマイルします。

Eテーブル：4月19日(水)会長、幹事にも出席頂きテーブル会を開催しました。5年後のロータリーをテーマに有意義な話が出来ました。残金をスマイルします。

会長エレクト 岡 良森君

4月23日、春の家族例会にご参加された皆さん、お疲れ様でした。久しぶりの遠出のレクリエーションでしたね。また、当日地区協議会にzoomにてご参加いただきました次年度各委員長の皆様誠にありがとうございました。長丁場ではありましたが次年度の方向性を確認するためには必要なものでしたね。

地区協議会は、最初に全体ミーティングがあり、国際ロータリーの次年度に向けたテーマの紹介や、行動計画などが紹介され、そののち、地区としての活動計画などが発表されました。

今年度のテーマの『イマジン』から次年度『希望を創ろう』への流れは、昨今の世界情勢やコロナなども反映された良いテーマだなと受け止めました。

Iserve ~ We serve ~ Together の流れについては、若干咀嚼しきれていない部分も私の中にはありますが、アフターコロナの中で私たちロータリアンが地域のために自らの職業を中心に貢献していくとともに、協力し合いながら社会貢献ができる道を模索していければと考えております。

私は、先に行われた会長エレクト研修セミナーでの内容等も踏まえ、次年度の当クラブの次年度テーマを次のようにしました。

『芽生えた双葉を育て、希望の花を咲かせよう』

各セクションに分かれて参加された皆さん、協議会での内容や上記テーマを参考にいただき、各委員会の次年度計画の作成に取り掛かっていただきたく存じます。

次年度職業奉仕委員長 藤川智徳君

今回ZOOMにて参加し、率直な感想としては、今ロータリーという組織そのものが国際的にかなり大きな役割を担うように動いていて、またその成果を獲得しようと日々活動しているのだと感じました。

そのためのビジョンから始まり行動計画やイニシアチブ(目的達成のための手段)そして成果・インパクトまで事細かに組立てられています。

次年度国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリーさんは「平和とは希望が根付くための土壌です。」と仰っておりこれはロシア・ウクライナ戦争やコロナウイルスによる疲弊の裏返しを言われているのだと思います。

確かに世界平和は誰もが望むところではあります。まずは自分自身できることをしっかりやっとうとしたいと思います。ありがとうございます。

小島 真君

会員増強・学友部会に参加しました。

主には増強ですが、退会者の減少、その為の方策、クラブの適正人数等多岐にわたる研修でした。

そこで感じたのは、如何にメンバー一人ひとりが楽しくクラブ活動を行うかといった部分です。

今年度実施しているハッピー例会等は非常に良い試みだと思えます。

適正人数については様々な意見があると思えますので皆で話しながら考えていきたいとおもいます。

マスメディアへの情報提供

各イベントの事前情報をマスコミへスケジュール情報を提供する。公共イメージに関する情報収集と発信
公共イメージ委員会、または会長幹事に公共イメージに関する情報を定期的に実施。

地域のみならず他地区、他地域の情報収集を行い発信し会員の意識向上を後押しする。

ハッシュタグキャンペーン

期間:2023年7月1日~2024年6月30日

対象:FB、インスタグラム、ツイッター

内容:ロータリーを知ってもらう全ての活動

推奨:可能な限りリアルタイム(古くない話題)

エモーショナルな動画を作成し発信する。

カウント:クラブ単位

経過報告:ガバナー月信

必須ハッシュタグ #ri2620せせらぎ三島

高橋大輔君

米山記念奨学部会に矢岸さんの代理で出席させていただきました。甲府南RCの渡辺郁委員長が一時間話しをされましたが、次年度各クラブに取り組んでもらいたい4つの項目の説明がわかりました。

①地区目標の達成

個人寄付額16,000円以上を達成してもらいたい。

②クラブ卓話訪問への御協力

今年度から取り組んでいることで、地区委員の卓話訪問をお願いしたい。

現在74クラブ中26クラブで、次年度が終わるまでに全てのクラブを訪問したい。

③世話クラブへの立候補

世話クラブになっていないクラブは、積極的をお願いしたいとのことでした。

④米山梅吉記念館へ行こう

以上、この4点をクラブに取り組んでもらいたいとのことでした。

野村諒子君

事前に送られていました冊子の中に、社会奉仕に関する1923年の声明が記載され、「ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてがその個人生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理念を適用することを奨励、育成することである」と記載されていました。

この奉仕の理念を適用し実行することが、これからの奉仕活動の事業の目的であり、求められていることであると改めて感じました。

2023年の社会奉仕活動を今後企画するにあたり、会員の皆様のご意見も伺いながら理念に沿った事業の実施に向けて、取り組んでいきたいと思えます。

参加部会は、ルーム4奉仕活動・次期ガバナー補佐部会に参加しました。

社会奉仕・国際奉仕のことに係る部会で、これまでの各ロータリーの取組み紹介がなされ、せせらぎ三島ロータリークラブのカンボジアでの取組みが紹介され、改めて素晴らしい活動であると誇りに思いました。研修に参加させていただき、改めて社会奉仕の理念を再確認できたことに感謝します。